

文化財の活用 この一年

本年度、文化財課で所管している各施設では、講演会やイベント、国際交流など様々な取り組みを行いました。



縄文の学び舎・小牧野館

こまきのヴィレッジまつり

小牧野遺跡を拠点に活動するサークル「こまきのヴィレッジ」のイベントが8月11日（金）に開催されました。縄文時代や自然をテーマにしたワークショップ、音楽ライブ、カフェコーナー、土器作り、スポーツ鬼ごっこ、復活した高田ねぶたの映像展示と盛りだくさんの内容で大いに賑わい、これまでのイベントでは最多の1,300人を越える来場者を迎えました。



こまっくー声優オーディション

小牧野遺跡の解説動画に登場するPRキャラクター「こまっくー」の声を担当する、声優オーディションが11月に行われ、総勢22名の応募者の中から審査の結果、青森県立木造高等学校2年の佐藤香さんが選ばれました。12月25日（月）には表彰式を開催し、その後、収録を実施しました。

解説動画は、ホームページ等で公開しています。



あおり北のまほろば歴史館

青函連絡船就航 110 年記念講演会 ～私と青函連絡船～

2018 年は、明治 41 年（1908）に国鉄による青函連絡船の運航がはじまってから 110 年。さらに昭和 63 年（1988）に運航が終了してから 30 年という 2 つの節目の年にあたります。

これらを記念し、10 月 14 日（土）に青函連絡船「八甲田丸」の元機関長である葛西鎌司氏を招き、現役当時の様子や青函連絡船の果たした役割などについて講演していただきました。



着物・お茶席体験

本年度、沖館埠頭には大型クルーズ客船「ダイヤモンド・プリンセス」が度々、寄港し、それに合わせて歴史館では着物体験やお茶席体験など、海外のお客様が日本文化に触れられるイベントを実施しました。

オーストラリア、カナダ、アメリカ、イギリス、ロシア、ブータン、イスラエルなど多くの国の方々に参加していただき、交流を深めることができました。



あおり北のまほろば歴史館

青森市沖館 2 丁目 2 番 1 号 ☎ 017-763-5519
<http://www.kitanomahoroba.jp>

青森市森林博物館

明治建築で楽しむ森博夏まつり

7 月 22 日（土）・23 日（日）には、明治 41 年に建築された旧大林区署庁舎（現在の森林博物館）の建物に親しんでもらうため、木登り体験や藍のハンカチ染め、虹色ボトル作り、水彩画ぬりえ、カラフル影絵づくり、ハーブ茶試飲、木製まな板削りなど多彩なイベントを開催しました。

当日は多くの親子連れなどが訪れ、明治建築の美しさや素晴らしさを体感していただきました。



青森市森林博物館 開館 35 周年記念イベント

森林博物館は、昭和 57 年（1982）に開館し、本年度に開館 35 周年を迎えました。

10 月 22 日（日）には記念イベントとして、コケ写真展「森林は大きなテラリウム」をはじめ、コケ玉づくり、雑貨販売やワークショップが楽しめるお店が並ぶ「木ノ間博」などを開催しました。

当日はあいにくの雨にもかかわらず、多くの来場があり、とても賑わっていました。



青森市森林博物館

青森市柳川 2 丁目 4 番 3 7 号 ☎ 017-766-7800
<http://www.aomori-shi.shinrinhakubutukan.jp>



遺跡を大切に



青森市では、現在までに 400 カ所以上の遺跡が見つかっています。遺跡は、地下に埋もれているため、遺跡として登録されていない場所でも新たに発見されることがあります。

地面を掘削するような開発工事を行う場合には、計画の早い段階で開発予定地における遺跡の有無について照会してください。

【問合せ先】 青森市教育委員会事務局 文化財課 青森市新町 1 丁目 3 番 7 号 ☎ 017-718-1392 FAX 017-718-1394